

事務所 伊那市西町5016-2 TEL(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 TEL(78)1121
 会長 小河節郎 幹事 鈴木正比古 会報委員長 八木沢真 第3073回 例会2025.8.23 No.1673

UNITE
FOR
GOOD

Rotary

Rotary
第2600地区

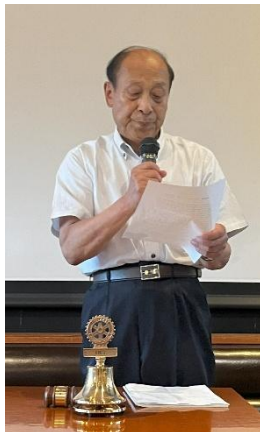
よいことの
ために
手を取りあおう

納涼例会

会場：カフェタイズ

ソング 夏の思い出
ソングリーダー 小林国雄親睦活動副委員長
ビジター・ゲスト紹介
 米山奨学生 キムギファンさん
会長談話 小河節郎会長

お米の価格については皆さん機敏になっていると思いますが、本日の朝刊1面に、7月のコメ価格前年比9割上昇。高止まり、家計圧迫との見出しがあり詳細が掲載されています。新米の収穫時期になればお米の価格が下がるとの報道がありましたが、逆に値上がりしました。



私の家の近くに、某アグリというスマート農業を営んでいる業者がありますが、お盆ころから稲刈りをし、新米を販売していますが、5Kg当たり5000円だそうです。

1970年から始まった減反政策は、コメ不足が始まった2018年に終了しました。生産を抑制し、価格を維持するための政策ですが、農水省は減反廃止の2018年以降、5年たった今でも減反した農家に減反交付金が支払われています。その交付金の額は、食用米をつくるより大きな金額なのです。

ここで水稲作付面積と消費量についてふれさせていただくと、国民1人当たりのコメ消費量は、1962年の118.3Kgに対し、2023年には51.1Kgに半減しています。それに対し水稲作付面積は、1960年の312.4万haから2024年には135.9万haと消費量以上減っています。

もう少し分かりやすい表現をすると、昨年食用米は661万トンの生産に対し、705万トンの需要があったとされています。お米は誰かが買い占めているのではなく、明らかに不足しているのです。

我々の主食であるコメはこれからどうなるのか。人口減少やコメ離れはつづきますが、それ以上に担い手不足の減少が大きいのです。

また、水田は小さなダムのご集合体としての役目もあり、災害防止に大きな役目を果たしています。

世界では、日本の安全でおいしいコメに人気が高まり、その輸出量は毎年増大しています。政府からはコメ不足の場合は緊急に輸入するとの声も聞かれます。安全でおいしいお米を海外の人が食べ、そうでない輸入米を日本人が食べる。なんともこっけいな話ではありませんか。世界的な食糧不足が叫ばれる中、このことについて、我々消費者も注視しなくてはならないのではないのでしょうか。

幹事報告

1. 8月のロータリーレートは、\$1=149円です。
2. 地区事務所からのお知らせです。
 ①2025-26年度地区大会のお知らせです。
 日時 2025年11月16日(日) 9:00～
 会場 松本市 キッセイ文化ホール
3. 上伊那地域振興局より、令和7年度上伊那郡市植樹祭開催のご案内です。
 日時 2025年10月7日(火)10:00～

会 場 駒ヶ根市 古城公園（ふるじょうこう
えん）

☆お知らせ

・次回は 28 日（木）「会員卓話」です。

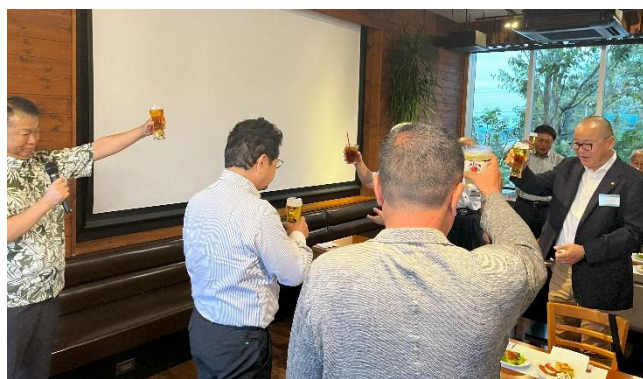
ニコニコボックス

・小松肇彦 本日の納涼例会よろしくお願
います。

懇 親 会 司会:小林国雄親睦活動副委員長



イーナちゃんアンサンブルのみなさん



乾 杯



手に手つないで



万歳三唱